

交通事故発生状況（令和7年3月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区分	令和7年	令和6年	増減数	増減率
全国	614	582	+32	+5.5%
管区計	69	78	-9	-11.5%
富山	8	6	+2	+33.3%
石川	3	5	-2	-40.0%
福井	6	5	+1	+20.0%
岐阜	12	15	-3	-20.0%
愛知	25	35	-10	-28.6%
三重	15	12	+3	+25.0%

(2) 県下の交通事故発生状況

区分	人身件数	死者数	負傷者数	
			重傷者数	軽傷者数
令和7年	716	12	872	105
令和6年	729	15	884	85
増減数	-13	-3	-12	+20
増減率	-1.8%	-20.0%	-1.4%	+23.5%

(3) 月別死者数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	4	1	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和6年	6	6	3	1	4	8	3	6	6	5	10	12
増減数	-2	-5	+4	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(4) ブロック別死者数

区分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	高速隊
令和7年	3	1	2	4	2	0
令和6年	3	5	1	4	2	0
増減数	0	-4	+1	0	0	0

(5) 年齢層別死者数

区分	子ども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令和7年	0	0	0	2	0	10
令和6年	0	0	0	5	1	9
増減数	0	0	0	-3	-1	+1

2 死亡事故(12件、12人)の特徴

今年の死亡事故は12件12人発生し、前年同期より3件3人減少している。岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数16位、増減数34位、増減率33位。また、人口10万人当たりの死者数は0.62人、ワースト17位。(全国平均:0.49人)
※ 人口10万人当たりの死者数は、R5.10.1現在の推計人口により算出

(1) 高齢者の死者が8割

高齢者の死者が10人で、前年同期より1人増加し、全死者(12人)の83.3%を占め、このうち歩行者が5人と全高齢者の半数を占める。また、80歳以上の高齢者が8人で、全高齢者の8割を占める。

(2) 歩行者の死者が半数

歩行者の死者が6人で、前年同期より1人減少しているが、全死者の半数を占め、このうち道路横断中歩行者が2人(うち横断歩道横断中1人)である。

(3) 飲酒関係事故が増加

飲酒運転での事故が2件で、前年同期を2件上回る。

(4) 最高速度違反による事故が増加

最高速度違反での事故が3件で、前年同期を1件上回り、全事故(12件)の25.0%を占め、いずれも幹線道路(国道1件・主要地方道2件)での発生である。

《その他》

- 高齢運転者事故が2件で全運転者事故(11件)の18.2% [前年同期:1件・6.7%]
- 若年運転者事故が1件で全運転者事故の9.1% [前年同期:1件・6.7%]
- 飲酒関係事故が2件で全事故の16.7% [前年同期:0件]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。
 夜間は日没から日の出までをいう。
 運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。
 飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は1人で、前年同期より1人減少している。

※ 3月末で死亡を確認したもの。

【過去10年間の死者数推移】

年別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
3月末	26	31	15	24	22	14	16	12	5	15	12
年間	106	90	75	91	84	43	61	75	50	70	...